

平成30年度

新型インフルエンザの 診療と対策に関する研修

パンデミックの歴史から学ぶ 新型インフルエンザ対策

2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)の世界的な大流行以降、新たな新型インフルエンザは発生していませんが、アジア諸国等においては、依然として鳥インフルエンザウイルスのヒトへの感染が確認されています。

新型インフルエンザを取り巻く、鳥インフルエンザの疫学、治療や感染対策の現在の流れを含め、本研修では、新型インフルエンザの最新の状況等、7人の専門家が解説いたします。

- 【日 時】 2018年10月28日(日) 12:20~16:10 (受付開始12:00)
 【会 場】 イイホール&カンファレンスセンター(東京都千代田区内幸町2-1-1)
 【主 催】 内閣官房、厚生労働省
 【共 催】 日本呼吸器学会、日本感染症学会
 【後 援】 日本医師会、日本環境感染学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
 【プログラム】

～第Ⅰ部～

- 司会 日本呼吸器学会理事長/名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科教授 長谷川 好規
 ■講演1 12:25~13:00
 2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)対策を振り返る ~想定外を減らし、想定外に動かないために
 沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科医長 高山 義浩
 ■講演2 13:00~13:35
 小児病院における2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)対応
 新潟大学 医学部 小児科学教室 教授 齋藤 昭彦
 ■講演3 13:35~14:10
 鳥インフルエンザA (H7N9)と(H5N6)の疫学状況とリスクアセスメント
 国立感染症研究所 感染症疫学センター長 大石 和徳

～第Ⅱ部～

- 司会 日本感染症学会理事長/東邦大学医学部微生物・感染症学講座 教授 舘田 一博
 ■講演4 14:25~15:00
 スペインインフルエンザ・2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)の臨床像
 ~パンデミック時の臨床評価の難しさ~
 防衛医科大学校 感染症・呼吸器内科教授 川名 明彦
 ■講演5 15:00~15:35
 近年の季節性インフルエンザの状況
 国立感染症研究所 感染症疫学センター第二室長 砂川 富正
 ■講演6 15:35~15:45
 国の新型インフルエンザ対策の現状
 厚生労働省 健康局 結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室長 丹藤 昌治
 ■講演7 15:45~16:10
 感染症対策の要諦:新型インフルエンザ対策も含めて
 独立行政法人地域医療機能推進機構 理事長 尾身 茂
 (敬称略)

新型インフルエンザの

診療と対策に関する研修

■日時 2018年10月28日(日) 12:20~16:10(受付開始12:00)

■対象 新型インフルエンザの診療に従事する医療従事者など

■参加方法

参加は無料です。受講を希望される方は下記のホームページからお申し込みください
<お申込先>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/kouen-kensyuukai.html>

※事前申込制につき、定員(500名)に達し次第、締め切らせていただきます

※頂いた情報は参加登録のみに使用し、その他の目的では使用いたしません

■その他 参加者には、以下の単位が付与されます。

日本呼吸器学会専門医更新研修単位(2単位)

ICD制度協議会資格更新点(2点)

■お問い合わせ先 ※上記申込サイトにアクセスできない方は御一報ください

厚生労働省健康局結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室 成瀬・竹下

TEL: 03-5253-1111(内線2094) FAX: 03-3506-7325

■会場 イノホール&カンファレンスセンター

<住所・電話番号> <https://www.iino.co.jp/hall/access/>

東京都千代田区内幸町2-1-1 TEL: 03-3506-3251

<最寄り駅>

◆東京メトロ 日比谷線・千代田線
「霞ヶ関」駅 C4出口 直結

◆東京メトロ 丸ノ内線
「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分

◆東京メトロ 銀座線
「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

◆東京メトロ 有楽町線
「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分

◆JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分

◆都営地下鉄 三田線
「内幸町」駅 A7出口 徒歩3分

※会場内は飲食禁止です



MAP

パンデミックの歴史から学ぶ